

離床時の介助で
動きをガラリと
変えよう！

片麻痺患者の 「Bestハンドリング」 実践講座

全4回

日々の身体援助をアプローチにつなげるファシリテーションテクニック

全コースまとめて申込みで
2000円 クーポンプレゼント



日 時: 2025年6月25日よりスタート **2週間見逃し受講期間あり**
講 師: 川下 勇太郎 先生(オーダーメイドリハビリMano 作業療法士)
対 象: PT・OT・ST・看護師(左記以外でも受講可)
受講料: 各1回 会員 5,400円(税込) 一般 6,400円(税込)
※先着順: 定員になり次第締切り

今、会員に
なると
年会費 4,900円が無料
実質 5,900円割引



ハンドリングなしの“ただの介助”は、回復の機会を奪うだけ

日々行っている、寝返りや立ち上がりの動作介助を漫然と行うのはNG！回復のチャンスを奪ってADLが低下することも…そこで、残存機能を最大限引き出す「ハンドリング」を用いた離床援助を行い、毎回の介助をアプローチに変えることが超重要。このシリーズでは、片麻痺患者の支持基底面・姿勢筋緊張・重心・筋活動を細かくみて行う「ハンドリング」を通じて、姿勢筋緊張の改善や動作のパフォーマンス改善につなげる技を徹底解説。動画・実演で動作メカニズムを理解した上で、動作障害の要因を探り、アプローチにつなげる“活きたハンドリング”を学びます。



これができると動作・姿勢が劇的に変わる！
片麻痺患者の機能を引き出すハンドリングスキルを身につけよう

寝返り編

2025年6月25日(水) 19:30~21:30

・ハンドリングの前にまずチェック！

寝返り動作に必要な能力とみかた

・皮膚からのハンドリング！

支持基底面との関係を探る自律的な皮膚反応

・片麻痺患者の神経システムに基づくハンドリング

～パフォーマンス改善につなげる動かし方～

・寝返り動作で必要とされる体幹機能とは？

寝返りのパターンや姿勢筋緊張別に行うハンドリング

・知覚要素を押さえた、セラピーの視点と

日々の看護ケアとして介助を使い分けた実践 ほか



起居動作編

2025年7月9日(水) 19:30~21:30

・起居動作のキモは「平面」から「空間」！

アフォーダンスから考える身体反応を意識したハンドリング

・起き上がりの動作分析を細かく見すぎていませんか？

良い意味で“ザックリ”動作の特徴を捉えるコツ

・よくある起き上がりとは？

片麻痺患者でみられる定型的パターンへの依存

・非麻痺側上肢に過度に依存していませんか？

支持面を意識したハンドリングのポイント

・身体連結の適応を図るとは？

起き上がりハンドリングで押さえておきたい重力と姿勢コントロール ほか



立ち上がり編

2025年7月23日(水) 19:30~21:30

・立ち上がりで欠かせない！

重心移動の際に起こる床反力とハンドリング

・殿部から足底へ支持基底面が変化する離床時に

必要な要素とハンドリング

・上半身の前方移動からはじまる

立ち上がり動作と知覚情報の変化

・ベテランはこう動く！

プッシングがあるケースへのハンドリングスキル

・片麻痺の定型パターンから脱却を目指す

徒手介助におけるハンドリングポイント ほか



歩行編

2025年8月6日(水) 19:30~21:30

・歩行のハンドリングは足から！？

歩行時に支持面と接する足部の機能的な役割

・外部環境を探索する知覚器官である

足部と姿勢反応のあり方とハンドリング

・ハンドリングのポイントは皮膚を動かす？

皮膚の上での骨格の移動や変形の促進

・姿勢コントロールどこから促す？

支持面への適応とハンドリング戦略

・“足を出して”の指示はNG！？

CPG を考慮したハンドリングと下肢振り出しへのアプローチ ほか



上記各1講座を受講で離床アドバイザー認定実技0.5単位、更新5ptが取得できます。

受講方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

Q 検索

お問い合わせ・お申込先



臨床を元気に！

日本離床学会

講座コード
X-150

